

Experience must be bought.
(経験はお金を出してでも
買わなければならない)



令和4年12月23日
富江中学校 第21号
校長 山上 福範

2学期のリーダー



遅くなりましたが、最も長く、最も行事が多い2学期を支え、リードしてくれた学級委員を紹介します。

人は経験によって成長します。数々の場面で活躍してくれたリーダーの今後にも期待します。

- ★1年 前島 中村
- ★2年 野口 山本
- ★3年 田橋 宮崎

体育大会4月開催



12/15(木)に開催されたPTA常任委員会で、R5年度の体育大会を4月に開催することをお伝えしました。理由は以下のとおりです

- ①熱中症予防のため
6月に群馬県で40.2℃を記録し、9月には名古屋市で中学生19名が同一日に熱中症で救急搬送。五島市内でも同一日の同一校に数台の救急車が出動したことも。猛暑日が増加傾向です。
- ②台風をさけるため。富中は4年連続で台風のために延期になっています。
- ③2学期に余裕をもたせるため。体育大会前後に各競技の新人大会、駅伝、修学旅行、合唱コンクールが続きます。

④4月開催経験職員が増加しているため。すでに福江中、翁頭中、三井楽中、岐宿中が体育大会を春に移行しています。職員内の戸惑いが少なくなっています。

体育大会を4月に開催することで配慮しなければならないのが新入生です。そこで、以下の対応をします。

◎中学校の体育主任が6年生の3学期に小学校を訪問し、体育大会の練習へスムーズに入れるよう事前指導を行います。

また、コロナウイルス感染症の影響に関わらず、体育大会は半日(午前中)開催とします。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



富江ブルーライン健康マラソン

健康への関心を高め、仲間との親睦の輪を広げることを目的に富江ブルーライン健康マラソンが2/5(日)に開催されます。

富江中学校からは健康上の理由等を除き、3年生をはじめ全校生徒が参加します。受験生である3年生にこそ、走ることは気力・体力・免疫力アップのために有効です。

「後援」がPTAを含む育成協であり、「協力」が町内3校であることから、富中保護者・職員は大会に全面協力となります。

終業式の式辞 抜粋 12/23(金)

2学期の始業式でミッション（指令）を「その壁を越えろ」と伝えていました。

理由は、富中の先輩である、よしのさつきさんの漫画「ばらかもん」で、琴石なるが半田清舟に防波堤に登るよう誘うシーンでこんなセリフがあったからです。

「登ってみないとわからん」
「見ようとしないと見えん」
「壁を越えなきゃ何も見えん」

皆さん、その壁を越えましたか？ 越えようと思いましたか？ 壁とは何か？ 人によって違います。生活面の壁、勉強の壁、部活動や駅伝の壁、行事の壁、友達付き合いの壁など。

壁は達成したい目標、クリアしたいステージとも言えます。一人で臨む時もあれば、仲間と共にチームで挑む時もあります。

壁を越えれば、見たことのない景色が待っていると、なるは言っていました。サッカーワールドカップ日本代表、森安監督も「新しい景色」という言葉を語っていました。

皆さん、2学期をふりかえって、どうだったでしょうか？

年明け、新年にも、その壁への挑戦を続けてほしいです。



← 富中ホームページ用
二次元コード

ぜひ遠方の卒業生へ
お知らせください！

鬼岳マラソン大会入賞 12/4(日)

★3km 7位 山田 10分36秒
☆3km 7位 野口 12分41秒

バスケット部と陸上部、野口さんが出場して走力アップを図りました。

八朔ロードレース大会の結果

12/11(日)に岐宿町で開催された八朔（はっさく）ロードレース大会に陸上部が参加して自己記録更新をめざしました。

★3km 5位 古井 10分18秒
★ 10位 岡崎 10分47秒
★ 19位 久保 12分27秒
★ 20位 竹嶋 12分28秒
☆2km10位 山口 8分24秒
☆ 15位 久保 9分16秒



駅伝へのご支援に感謝 12/15(木)

県駅伝大会に臨む離島チームのハンデ克服のために募金付き物品販売の願いを駅伝保護者の方々が中心となって行ってくださいました。

その募金から試走等の必要経費を差し引いた残金と地域の方々からの寄付金を富中へ寄付していただきました

★募金・寄付の総計 ￥179,011

規約を作成の上、口座を開設し、今後は駅伝の物品購入や県大会の試走等における補助として活用させていただきます。保護者や地域の皆様から富中生に寄せていただいたお気持ちに生徒・職員一同深く感謝し、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。